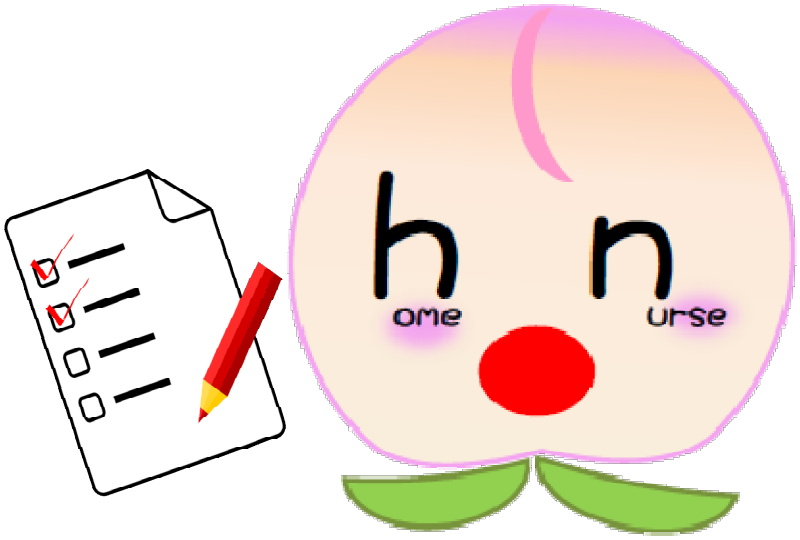
令和７年度

研修計画



- ○ 法定研修に対応 （※法定研修）
- ○ 新任訪問看護師（訪問看護の初任者）は、できるだけ早くレベルⅠ研修からの受講を推奨
- ○ 管理者は必須選択から 3 項目以上毎年受講（令和3年度から変更）
- ○ 1項目 3 時間とし、半日単位で受講可能 （例外有）
- ○ 受講料無料！ ただし、資料代半日 500 円、1 日 1,000 円（例外有）
- ○ 内容および状況によっては、WEB を活用しハイブリッド方式で開催
  （ケアキャビネット未加入の事業所は、別途手数料 500 円が必要となります）
- ○ 理学療法士・作業療法士・言語聴覚士・介護職・事務職等、どなたでも聴講可能
- ○ 在宅看護知識・技術については、岡山県看護協会研修の活用も推奨

岡山県訪問看護ステーション連絡協議会

〒700 - 0805　岡山市北区兵団4 - 39　岡山県看護研修センター3 階

TEL　(086) 238 - 6688　　FAX　(086) 238 - 6681

HP　　http://okayama.houmonkango.net/

E-mail　okayama@space.ocn.ne.jp

目　次

令和７年度訪問看護クリニカルラダー別研修の考え方 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・1

訪問看護ラダー別教育プログラム（OJT）シート ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・2

令和７年度岡山県訪問看護ステーション連絡協議会研修一覧 ・・・・・・・・・・3

研修受講申込・参加要領 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・4

研修詳細 ・・5

訪問看護ラダーレベルⅠ対象研修詳細 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・6
訪問看護ラダーレベルⅡ対象研修詳細 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・7
訪問看護ラダーレベルⅢ対象研修詳細 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・8
訪問看護ラダーレベルⅣ・Ⅴ対象研修詳細 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・9

訪問看護ラダー別メモリー使用手順・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・10

別　添

原本

受講申込書（共通）

訪問看護ラダー別メモリー（各レベル）

（岡山版）訪問看護ラダー別教育プログラム評価シート（簡易版）

令和７年度訪問看護ステーション研修計画（カレンダー）

令和７年度岡山県訪問看護ステーション連絡協議会研修および
各ステーション研修計画（掲示用）

令和７年度訪問看護クリニカルラダー別研修の考え方

１．研修の目的

訪問看護師及び管理者が、それぞれの課題解決のため訪問看護クリニカルラダーレベルに応じたラダー別研修を受講する。研修で学んだことを活用した訪問看護実践により、訪問看護実践能力を高め、事業所の訪問看護の質の標準化を図る。

２．訪問看護ラダー別研修の考え方（平成 29 年度原則作成）　令和３年１月変更

	レベルⅠ （新人・新任）	レベルⅡ （初級）	レベルⅢ （中級）	レベルⅣ （上級/管理者基礎）	レベルⅤ （管理者）
対象	訪問看護新任者 （初めて訪問看護従事者）	レベルⅠ到達者 レベルⅡ相当者	レベルⅡ到達者 レベルⅢ相当者	レベルⅢ到達者 レベルⅣ相当者 新任管理者 次期管理者候補等	管理者等
必須項目	1.基本姿勢 2.倫理 3.コミュニケーション能力 4.組織内部の連携 5.家族支援 6.看護知識・技術２項目	1.教育指導 2.自己啓発・研究 3.社会資源 4.感染管理 5.リスクマネジメント 6.看護知識・技術４項目	1.倫理 2.自己啓発・研究 3.地域連携 4.組織運営・管理 5.看護知識・技術４項目	1.倫理 2.教育指導 3.自己啓発・研究 4.地域連携 5.組織運営・管理 6.看護知識・技術	1.基本姿勢 2.倫理 3.教育指導 4.組織内部の連携 5.リスクマネジメント 6.感染管理 7.ハラスメント対策 8.組織運営・管理 9.看護知識・技術 （1～9：3 項目以上）
期間	１年間で修了	２年間で修了	２年間で修了	２年間で修了	毎年

注）看護知識・技術：在宅看護知識・技術

注）レベル到達者：該当レベルの評価全項目が「一人でできる」または「指導の下できる」。
レベル相当者：該当レベルの評価が「一人でできる」または「指導の下できる」が中心であるが、一部項目に「できない」「未経験」がある。

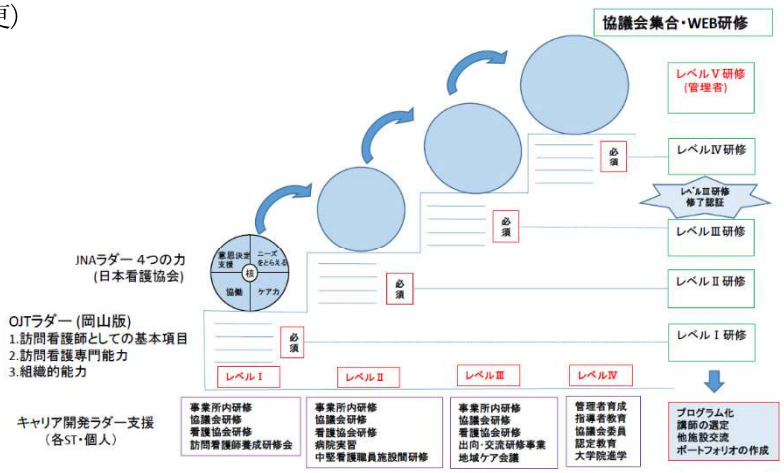
注）岡山県看護協会「令和６年度教育・研修・学会計画」も積極的に活用し、研修を計画的に受講する。

＜訪問看護ラダー別教育プログラム(OJT)　教育評価項目の構造＞　（平成 29 年度作成）

大項目	中項目
Ⅰ. 訪問看護師としての基本項目	1.基本姿勢　2.倫理　3.コミュニケーション能力　4.組織内部の連携　5.教育指導　6.自己啓発・研究
Ⅱ. 訪問看護専門能力	7.エンパワーメント　8.家族支援　9.社会資源　10.在宅看護知識・技術　11.在宅における感染管理
Ⅲ. 組織的能力	12.リスクマネジメント　13.地域連携　14.組織運営.管理

＜岡山県訪問看護ステーション連絡協議会訪問看護クリニカルラダーによる研修体制の考え方＞

（平成 29 年作成、令和３年一部変更）



訪問看護ラダー別教育プログラム（OJT）シート　教育評価項目の構造

到達目標		訪問看護師として基本的態度を身につけ、ステーションメンバーとして活動できる	訪問看護師として、一人で看護展開ができる	訪問看護師として自立し、困難事例にも対応できる	ステーション内のリーダー的役割が取れ、管理の補佐ができる	管理者として効果的な組織運営ができ、訪問看護ステーションとして、地域に必要とされる役割を発揮できる
大項目	中項目	レベルⅠ（新人・新任）	レベルⅡ（初級）	レベルⅢ（中級）	レベルⅣ（上級）	レベルⅤ（管理者）
訪問看護師としての基本項目	基本姿勢	①事業所の理念・看護目標が理解できる	①事業所の理念・看護目標を理解して、他の職員と共有することができる	①事業所の理念・看護目標を実施するために他の職員に対し、自己目標が管理できるように支援することができる	①看護目標に向けてリーダーシップを取ることができる	①事業所のビジョンを明確にしている
			②事業所の理念・看護目標を理解して、自己の目標を立案・実施することができる	②活動目標を設定・評価時に積極的に参加できる		
		②訪問看護師のマナーを知ることができる	③訪問看護師のマナーを守ることができる	③就業上のルール、マナーについて指導ができる		
			④訪問看護に対する関心が継続できる	④訪問看護師として自分を肯定し、目指す姿を表現することができる	②訪問看護師としての誇りを持ち続け、目指す訪問看護師像になる努力を続けることができる	②自己のストレスとその影響に気づき、コントロールする方法を持つ
		③目的地を事前に把握できる				
		④時間のマネジメントができる	⑤安全、安楽を考えて、効率的な援助内容を計画・実施することができる	⑤効果的で安全な訪問スケジュールを提案できる	③業務の効率化・経済性の視点から意見・提案ができる	③職員が働きやすい環境を作る
	倫理	⑤日本看護協会の倫理綱領を理解できる	⑥倫理的問題に気付くことができる	⑥倫理的問題の解決策に基づき行動することができる	④倫理的問題の解決策について指導できる 倫理問題の解決策を客観的に評価することが出来る	④倫理的問題に組織的に責任を持つ
		⑥人間の生命、人間としての尊厳及び権利を尊重できる				
		⑦対象となる人々に平等に看護を提供できる				⑤看護実践に起こりうる倫理的課題に対し予防的対応ができる
		⑧対象となる人々との間に信頼関係を築くことができる				
		⑨知る権利及び自己決定の権利を尊重し、擁護できる	⑦利用者・家族の権利を代弁・擁護することができる			
		⑩守秘義務を遵守し、個人情報の保護に努めることができる	⑧個人情報を適切な方法で入手・管理できる			
		⑪看護師が責任を持つ人は利用者・家族であると理解できる	⑨利用者・家族に対する説明責任を果たすことができる			
	コミュニケーション能力	⑫コミュニケーションを通して、利用者・家族との良好な関係をつくることができる	⑩コミュニケーションを通して利用者、家族から必要な情報を得ることができる	⑦コミュニケーションを通し人間関係の調整を図ることができる	⑤効果的なコミュニケーションを通して利用者・家族の問題解決を図ることができる	⑥効果的なコミュニケーションの取り方についてスタッフに助言、態度を示すことができる
						⑦他機関・他職種と円滑な関係を築くことができる
	組織内部の連携	⑬自分の悩みを表出できる	⑪管理者や同僚の支援が必要か判断し、支援を求めることができる	⑧他職種個々の悩みを受け止め、解決の方向性を見出すことができる	⑥事業所職員が必要とされている役割を果たせるように、個々に調整的に関わることができる	⑧管理者として事業所内のチームを向上する
		⑭1人で判断が困難な問題に関して、同僚・管理者にすみやかに相談できる				
		⑮職場の一員として所属感を持つことができる	⑫同僚の役割を把握することができる	⑨効果的に自分の役割を果たすことができる		
	教育・指導	⑯指導を受けながら、在宅療養に必要な教育指導を利用者・家族に行うことができる	⑬利用者、家族に合った方法で、在宅療養の持つ力を見極めることができる	⑩利用者・家族の生活環境や価値観とQOLを考慮して教育指導を行うことができる	⑦同僚に対して個々の特性を踏まえ、教育的視点から助言・指導できる	⑨部下の能力や適性を把握し、育成ができる
				⑪事業所内での勉強会などを企画運営することができる	⑧看護専門知識や技術・能力の向上の為に要する教育資源・費用・体制の準備ができる	⑩事業所の年間教育計画を立案、実施する
			⑭看護実践を実習生・研修生などに説明できる	⑫実習生・研修生などに指導できる	⑨実習生・研修生などの指導について同僚に支援できる	⑪実習・研修の受け入れ、教育指導体制を整備する
					⑩管理者と共に実習・研修の教育指導体制を調整することができる	
	自己啓発・研究	⑰事例を振り返ることができる	⑮他の職員の訪問看護活動に関心を持ち、学んだことを自分の実践に生かすことができる	⑬訪問看護師としての自分の将来像に向かって行動することができる	⑪成長発達のために努力し続けることができる	⑫自分を磨き、高めるための行動をとることができる
		⑱知識・技術・態度などの不足を補うために自己学習できる	⑯自分の看護活動を客観的に分析し、整理することができる	⑭自分の能力を客観的に評価し、不足部分を補うことができる		⑬地域社会のニーズを察知し応えられるように準備する
						⑭管理能力向上の為の専門職ネットワークを持つ
			⑰研修や学会などに関心を持ち行動に表すことができる	⑮自らの関心事を見出し、テーマを決めて研究的に取り組むことができる	⑫研究活動を看護実践に活かすことができる	⑮事業所として研究活動しやすい環境を作り、スタッフの研究活動をサポートする
訪問看護専門的能力	エンパワメント	⑲利用者・家族の持つ力（強み）を信じることができる	⑱利用者・家族がもつ力を引き出すことができる	⑯利用者・家族が自ら解決できる方向に導くことができる	⑬利用者・家族の持つ力を強化し、自立的に生活できるように看護提供できる	⑯職員個々のもっている力を強化し、個々が自信持てるように働きかける
						⑰訪問看護事業所の活動に理解を示し、応援する仲間ができる環境を積極的に作っていく
	家族支援	⑳利用者と家族を一単位の看護の対象として認識することができる	⑲利用者・家族に生じている問題に対し、家族支援方法が理解できる。	⑰利用者を含めた家族に対し家族支援ができる	⑭同僚に家族支援の指導ができる	⑱職員が家族支援を含めた看護展開できるように指導・支援ができる
				⑱家族としての意志決定できるように意図的に関わることができる	⑮家族を地域ぐるみで支援できる	
	社会資源	㉑利用者・家族をとりまく環境を把握できる	⑳利用者・家族に必要な制度・社会資源が把握でき、説明することができる	⑲利用者・家族に適切な社会資源の活用を実行することができる	⑯利用者に必要な社会資源を開拓することができる	⑲社会資源の開発に取り組む姿勢を持つことができる
	在宅看護技術	㉒在宅看護に必要とされる最低限の看護知識・技術を身につけることができる	㉑利用者・家族の状況・状態に応じ適切な看護を提供できる	⑳医療処置や看護援助について、利用者・家族・関係職種に説明・指導できる	⑰職場内で在宅看護の質の向上を図ることができる	⑳管理者として在宅看護の質向上に貢献することができる
				㉑最新の知識・技術を収集し、職員に伝達することができる		
	在宅における感染管理	㉓スタンダードプリコーションの基本を理解し、実施できる	㉒主要な感染症への対応方法を理解し、行動することができる	㉒感染管理について情報を共有し、利用者・家族・関係職種に説明・指導ができる	⑱感染管理についてリーダーシップを取ることができる	㉑感染管理体制を整備する
		㉔安全に医療廃棄物の取り扱いを行うことができる				㉒感染症に適切に対処し、関係機関に連絡し、感染拡大を防止する
組織的能力	リスクマネジメント	㉕リスクマニュアルにそって行動ができる （災害・苦情・感染・事故・個人情報・虐待・背任行為→ パワハラ・セクハラ・暴力・暴言）	㉓リスクマニュアルを熟知し、自ら行動できる	㉓リスク管理について、利用者・家族及び職員に指導助言できる	⑲リスク管理体制を理解し、危機管理において管理者を補佐（災害・苦情・感染・事故・個人情報・虐待・背任行為→パワハラ・セクハラ・暴力・暴言）することができる	㉓組織の危機管理責任者として行動することができる
						㉔職員では解決が困難な苦情に対し、対応する
						㉕災害時対応マニュアルを適宜更新し関係機関・関係職種との防災体制を調整する
	地域連携	㉖多職種連携の必要性を理解できる	㉔関係機関・職種に対して、連携が必要な状況を判断し、適切に報告・連絡・相談ができる	㉔看護の専門性を発揮し、関係機関・職種と必要な調整ができる	⑳地域で新しいネットワークを必要に応じて作ることができる	㉖地域で活動する看護職や多職種の育成に貢献する
						㉗事業所の管理者として地域の会合等に積極的に参加できる
	組織運営・管理	㉗組織の一員として行動できる	㉕地域における事業所の役割を理解し、他者に説明することができる	㉕訪問看護の質向上に関心を持ち、看護実践の評価に加わることができる	㉑管理者と共に質評価指標などを用いて、組織の現状分析を行うことができる	㉘理念に沿った事業計画の立案・実施・評価することができる
						㉙事業所の健全な経営をすることができる
			㉖自分の看護能力を客観的に評価し、質の向上に努めることができる		㉒管理者と共に、職員が力を発揮できるような労働環境をつくることができる	㉚労務管理を行い、職員のカが発揮できるような環境を作ることができる
					㉓管理者と共に組織的な問題解決に取り組むことができる	㉛良質な看護サービスをより円滑に提供するための仕組みや職場風土を作ることができる
		㉘経営的視点を考えることができる	㉗訪問看護の経済性を意識して行動することができる	㉖運営・経営・管理について目標を理解し、提案できる	㉔管理者と共に、事業所の健全な運営・経営・管理を行うことができる	㉜質評価指標などを用いて組織の現状分析を行い改善を図る事ができる

引用・参考文献　公益財団法人　日本訪問看護財団「訪問看護師OJTガイドブック」

令和７年度岡山県訪問看護ステーション連絡協議会　研修計画一覧 （令和７年６月現在）

どなたでも、どのレベルでも、１項目のみでもご受講いただけます。（但し、No67 は対象者のみ受講）

研修	No.	日程・会場	テーマ	講　師（敬称略）
訪問看護ラダーレベルⅠ	11	4 月 16 日(水)9:30～12:30 岡山県看護研修センター	(基本姿勢Ⅰ)　※法定研修 訪問看護のキホンのキ！ ～訪問看護の心構え・マナーを身につけよう～	佐山　純子 岡山訪問看護ステーション看護協会
	12	4 月 16 日(水)13:15～16:15 岡山県看護研修センター	(倫理Ⅰ)　※法定研修 在宅における看護倫理 ～訪問看護で出くわす倫理的事例に対応！～	谷垣　静子 岡山大学
	13	9 月 25 日(木)9:30～12:30 岡山県看護研修センター	(ｺﾐｭﾆｹｰｼｮﾝ能力Ⅰ/組織内部の連携Ⅰ)　【公開講座】 訪問看護に必要な洗練されたコミュニケーションにパワーUP！	塚本　由佳 水島虹の訪問看護ステーション
	14	9 月 25 日(木)13:30～16:30 岡山県看護研修センター	(家族支援Ⅰ) 在宅療養者の家族支援 ～家族との関りと配慮が大事な、訪問看護のキホンのホ！～	小郷　寿美代 訪問看護ステーションくろかみ
訪問看護ラダーレベルⅡ	21	6 月 24 日(火)13:30～16:30 岡山県看護研修センター	(教育指導Ⅱ/自己啓発・研究Ⅱ) 利用者や家族の自立した生活を支えるアプローチ ～事例共有による学びと実践への活用～	栗本　一美 新見公立大学
	22	10 月 23 日(木)9:30～12:30 岡山県看護研修センター	(社会資源Ⅱ/地域連携Ⅱ)　【公開講座】 活用しよう！社会資源、連携しよう！関係機関・職種	守屋　さとみ 岡山居宅介護支援センター看護協会
	23	11 月 19 日(水)9:30～12:30 岡山県看護研修センター	(感染管理Ⅱ)　※法定研修 在宅における感染管理　～これで安心感染対策のポイント～	立道　優太 岡山済生会総合病院
	24	11 月 19 日(水)13:15～16:15 岡山県看護研修センター	(ﾘｽｸﾏﾈｼﾞﾒﾝﾄⅡ)　※法定研修 訪問看護におけるリスクマネジメント ～パワハラ・セクハラ・カスハラの基本～ どう対応する？素朴な疑問に答えます	竹内　美里 津山中央訪問看護ステーション
訪問看護ラダーレベルⅢ	31	7 月 23 日(水)9:30～12:30 岡山県看護研修センター	(組織運営・管理Ⅲ/自己啓発Ⅲ) 選ばれる事業所へ　～事業所の質向上のために私ができること～	田中　真斗 訪問看護ステーションとわ
	32	7 月 23 日(水)13:30～16:30 岡山県看護研修センター	(地域連携Ⅲ)　【公開講座】 地域包括ケアにおける多職種連携 ～やってみよう！ワンチームで広がる報・連・相～	亀山　有香 茶屋町在宅診療所
	33	10 月 2 日(木)9:30～12:30 岡山県看護研修センター	(ｴﾝﾊﾟﾜｰﾒﾝﾄⅢ/家族支援Ⅲ) 在宅におけるエンパワメントアプローチ ～想像力で読み解くアプローチ方法～	山形　真由美 山陽学園大学
	34	10 月 2 日(木)13:15～16:15 岡山県看護研修センター	(倫理Ⅲ)　【公開講座】 在宅における倫理的課題を学ぶ、　※法定研修 虐待・身体拘束・プライバシー保護 ～こんなときどうする？問題解決の実践例～	茅原　路代 岡山済生会外来センター病院
訪問看護ラダーレベルⅣ・Ⅴ	1	5 月 22 日(木)9:30～12:30 岡山県看護研修センター	(自己啓発・研究Ⅳ) 組織での問題解決　～中間職としてのモヤモヤを解決しよう～	菅﨑　仁美 岡山県訪問看護ステーション連絡協議会
	2	5 月 22 日(木)13:15～16:15 岡山県看護研修センター	(教育指導Ⅳ・Ⅴ/基本姿勢Ⅴ)　【公開講座】 自己感情コントロール ～脱・イライラ！看護現場からのアンガーマネジメント～	林原　麻衣子 岡山済生会総合病院
	3	8 月 27 日(水)13:30～16:30 岡山県看護研修センター	(地域連携Ⅳ/組織内部の連携Ⅴ)　【公開講座】 多職種との連携 ～病院から自宅へ、スムーズな連携で始まる在宅療養支援！～	田代　紗往里 岡山済生会外来センター病院
	4	10 月 16 日(木)9:30～12:30 岡山県看護研修センター	(倫理Ⅳ・Ⅴ)　※法定研修 在宅における看護倫理 ～在宅で直面する倫理的ジレンマの解決方法～	赤瀬　佳代 訪問看護ステーション晴
	5	2 月 19 日(木)13:30～16:30 岡山県看護研修センター	(ﾘｽｸﾏﾈｼﾞﾒﾝﾄⅤ/ﾊﾗｽﾒﾝﾄ対策Ⅴ)　【公開講座】 ハラスメントからスタッフを守る　※法定研修 ～こんなときどうする？ハラスメント対策の実践例～	河本　泰政 こうもと法律事務所
在宅看護知識・技術	61	7 月 3 日(木)9:30～16:15 岡山県看護研修センター	(在宅看護知識・技術)　【公開講座】 訪問看護の臨床推論 ～やってみよう！明日からの看護が変わる臨床推論～	佐藤　直子 聖路加国際大学
	62	12 月 9 日(火)13:30～16:30 岡山県看護研修センター	(在宅看護知識・技術)　※法定研修 在宅での緩和ケア、看取り ～最後まであきらめずに寄り添うターミナルケア～	三村　卓司 金田病院
	63	10 月 23 日(木)13:30～16:30 岡山県看護研修センター	(在宅看護知識・技術) 在宅療養者の皮膚トラブルへの対応 ～これで安心！学びなおしのスキンケア～	中本　雄介 訪問看護ステーションママック総社
	64	6 月 28 日(土)9:30～12:30 津山中央病院	(在宅看護知識・技術) 在宅におけるせん妄の予防と対策	井上　真一郎 新見公立大学
	65	11 月 5 日(水)9:30～12:30 岡山県看護研修センター	(在宅看護知識・技術) チームアプローチによる難病療養者と家族への支援	樋口　妙子
	66	11 月 5 日(水)13:15～16:15 岡山県看護研修センター	(在宅看護知識・技術)　※法定研修 在宅認知症ケア　～訪問看護での関わり方、ケアのポイント～	松島　稔 倉敷訪問看護サービスセンター
	67	12 月 18 日(木)9:30～16:15 岡山県看護研修センター	精神科フォローアップ研修 対象者）精神科訪問看護基本療養費の届出要件を満たしている、保健師、看護師、准看護師、作業療法士	野口　正行　　岡﨑　翼 和迩　健太　　浅原　佳紀

※ 資料代は当日受付にてお支払いください。Web の方は請求書を資料と一緒にお送りしますので振り込みをお願いします。
※ 内容、日時、開催方式等、変更となる場合があります。**調整中の研修含め、HP にて最新情報をご確認ください。**

会場：岡山県看護研修センター／岡山市北区兵団 4-39
　　岡山県看護会館／岡山市北区兵団 4-31

HP　https://houmonkango.net/

研修受講申込・参加要領

1．レベル別研修の受講について

・受講対象者以外は、他レベル研修の聴講が定員の範囲内で可能です。（要申込）

2．レベル別研修の受講申込について

・受講申込書に必要事項を記入し、締切（原則研修日 14 日前）までにＦＡＸまたはＱＲコードにて提出してください。

・同研修をＦＡＸで複数名申込の場合は、申込書をコピーしてお使いください。(お一人一枚で使用)

3．受講者の決定について

・締切後、受講者の決定を以下に沿って行います。

〇申込順に受け付けます。

〇定員超過した場合は、複数名申込みされたステーションにご相談させていただきます。

・受講申込者が受講できない場合のみ、訪問看護ステーション管理者へ連絡します。

（確認を要する場合は、事務局へ連絡してください）

4．受講について

・受講をキャンセルする場合は、決まった時点で必ず事務局へ連絡してください。

・訪問看護ラダー別メモリー（管理者が事前に受講者へお渡しください）を持参し、該当欄テーマ・受講年月日・時間数を記入してください。

①会場受講について

・資料代及び受講料は、当日受付にてお支払ください。（領収証をお渡しします）

②WEB 受講について

・資料およびアンケート・請求書は、研修の前日までにメールで送付します。

・研修終了後、アンケートを事務局へＦＡＸまたはメール（086-238-6681）で提出してください。

★WEB 受講の注意事項

・ケアキャビネットに加入していない事業所は、別途 500 円を徴収します。

・当日は、時間に余裕をもって WEB 会議システムに入室し、確認をしてください。

・ご受講の際は画面や音声を共有しておりますので環境を整えてご参加ください。

5．看護協会の駐車場について

・車でお越しの方は、受講申込書にて駐車場の申込をしてください。

・駐車場の使用をキャンセルする場合、また別の車で来場する場合は、必ず事務局へ連絡してください。（特にキャンセルの場合は決まった時点で連絡してください）

・駐車場を利用する際には、駐車後、看護協会玄関内側の券売機にて駐車券を購入し、車のフロント内側に表向きで置いてください。（半日券３００円　１日券５００円）

6．その他

・感染症の感染拡大や、天候不良等により変更、中止等せざるを得ない場合があります。ＨＰにてご確認ください。

HP　https://houmonkango.net/

研修詳細

訪問看護ラダーレベルⅠ対象研修詳細
訪問看護ラダーレベルⅡ対象研修詳細
訪問看護ラダーレベルⅢ対象研修詳細
訪問看護ラダーレベルⅣ・Ⅴ対象研修詳細

※在宅看護知識･技術研修は全てに該当

〇調整中の研修については、決まりましたらＨＰに掲載します。
〇講師の所属は、令和７年２月現在のものです。
〇申込については、特筆ない限り共通の受講申込書を用い、「研修受講申込・参加要領」に沿って申し込んでください。
〇諸事情にて、研修が変更となる場合は、メール(当会メーリングリスト)にてご案内します。

（問い合せ・申込先）
岡山県訪問看護ステーション連絡協議会
ＴＥＬ（086）238−6688　　ＦＡＸ（086）238−6681

ＨＰ　https://houmonkango.net/

令和7年度　訪問看護ラダーレベルⅠ対象

No	月日	方法	(中項目)テーマ	目　的 ・ 到達目標	講　師
11	4月16日(水) 9:30～12:30 看護研修センター	対面	(基本姿勢) 訪問看護のキホンのキ！ ～訪問看護の心構え、マナーを身につけよう～ ※法定研修	**訪問看護師の基本的な心構えを身につける** 1.病院と在宅の看護ケアの違いを理解する 2.訪問看護師としての行動マネジメントができ、実践できる	佐山　純子 岡山訪問看護ステーション看護協会
12	4月16日(水) 13:15～16:15 看護研修センター	対面	(倫理) 在宅における看護倫理 ～訪問看護で出くわす倫理的事例に対応！～ ※法定研修	**看護倫理に基づく看護判断・看護実践を考える** 1.日本看護協会の倫理綱領が理解できる 2.利用者・家族の尊厳について考えることができる 3.看護倫理に基づく判断・看護実践を考えることができる 4.個人情報保護の必要性、SNSの利用時における情報漏洩などについて理解できる	谷垣　靜子 岡山大学
13	9月25日(木) 9:30～12:30 看護研修センター	対面	(コミュニケーション能力/組織内部の連携) 訪問看護に必要な洗練されたコミュニケーションにパワーUP！	**報連相の基本を押さえ、利用者、地域連携、組織内の連携が円滑に行える** 1.自己のコミュニケーションの課題を明らかにし、確認できる 2.利用者と良好な関係を築くためのコミュニケーションを理解できる 3.組織内外のチームワークを大切にしたコミュニケーションを理解できる 4.論理的思考を活用し、組織内部で適切な報告、連絡、相談ができる	塚本　由佳 水島虹の訪問看護ステーション
14	9月25日(木) 13:30～16:30 看護研修センター	対面	(家族支援) 在宅療養者の家族支援 ～家族との関りと配慮が大事な、 訪問看護のキホンのホ！～	**在宅での家族を理解した看護実践を考える** 1.家族の介護力を評価、アセスメントし、家族の介護力を高められる支援ができる 2.家族の介護を労い、精神的なサポートを実践できる 3.家族の不安、心配を軽減する関わりができる	小郷　寿美代 訪問看護ステーションくろかみ
61	7月3日(木) 9:30～16:15 看護研修センター	対面	(知識・技術) 訪問看護の臨床推論 ～やってみよう！ 明日からの看護が変わる臨床推論～	**訪問看護に必要な臨床推論について学ぶ** 1.臨床推論の基礎が理解できる 2.訪問看護に必要な判断に至るプロセスを理解する	佐藤　直子 聖路加国際大学
62	12月9日(火) 13:30～16:30 看護研修センター	対面 Web	(知識・技術) 在宅での緩和ケア、看取り ～最後まであきらめずに寄り添うターミナルケア～ ※法定研修	**在宅での緩和ケア、看取りについて理解する** 1.看取りのプロセスにおける尊厳の尊重や苦痛の緩和について理解できる 2.療養者、家族の心理社会的側面への配慮ができる	三村　卓司 金田病院
63	10月23日(木) 13:30～16:30 看護研修センター	対面	(知識・技術) 在宅療養者の皮膚トラブルへの対応 ～これで安心！学びなおしのスキンケア～	**在宅でのスキントラブルの予防、対応について理解する** 1.皮膚の構造、機能、栄養、創傷について理解する 2.在宅療養者を多角的にアセスメントし、予防的なスキンケアを家族とともに行うことができる 3.発生したスキントラブルに対応することができる	中本　雄介 訪問看護ステーションママック総社
64	6月28日(土) 9:30～12:30 津山中央病院	対面	(知識・技術) 在宅におけるせん妄の予防と対策	**在宅でのせん妄の予防と対策について知識を深める** 1.せん妄の病態、評価の方法について理解できる 2.せん妄の治療、薬剤について理解できる 3.せん妄の予防・対策について理解できる	井上　真一郎 新見公立大学
65	11月5日(水) 9:30～12:30 看護研修センター	対面 Web	(知識・技術) チームアプローチによる 難病療養者と家族への支援	**チームアプローチによる難病療養者と家族への支援を学ぶ** 1.難病療養者の意思実現と家族の在宅介護選択の支援について理解できる 2.相談支援専門員・医療コーディネーターと看護職の連携について理解できる 3.チームアプローチによる難病療養者と家族の支援の実際について理解できる	樋口　妙子
66	11月5日(水) 13:15～16:15 看護研修センター	対面 Web	(知識・技術) 在宅認知症ケア ～訪問看護での関わり方、ケアのポイント～ ※法定研修	**認知症の利用者が安心して療養するための訪問看護の関わりを学ぶ** 1.認知症疾患の病態と症状、ケアのポイントが理解できる 2.認知症の利用者とその家族への支援について理解できる	松島　稔 倉敷訪問看護サービスセンター
67	12月18日(木) 9:30～16:15 看護研修センター	対面	(知識・技術) 精神科訪問看護フォローアップ研修会 「精神科訪問看護の動向と現状」 「精神科訪問看護に必要な精神疾患の知識」 「精神科訪問看護実践の課題解決の方策を学ぶ」 ※対象者) 精神科訪問看護基本療養費の届け出要件を満たしている、保健師、看護師、准看護師、作業療法士	1.精神科訪問看護を取り巻く状況や課題が理解できる 2.精神科訪問看護に必要な精神疾患の知識を深め、実践に活かすことができる 3.精神科訪問看護の実践の現状及び課題を共有し、課題の解決方法や社会資源の活用について考える	野口　正行 メンタルセンター岡山 和迩　健太 川崎医科大学総合医療センター 岡﨑　翼 メンタルセンター岡山 浅原　佳紀 新見公立大学

申込方法	共通の受講申込書にて**研修日ごと、お一人一枚**にもれなくご記入の上、**研修日2週間前**までにお申込みください。
資料代／手数料	半日:500円　一日:1,000円／WEB受講の場合、ケアキャビネットに未加入の事業所:500円／回
支払い方法	会場:当日受付にて現金をお支払いください。 WEB:事前に請求書を送付するので、2週間以内に振込をお願いします。(手数料はご負担ください)
その他	上記以外の研修(他レベル)も受講できます。 単発で開催する研修、交流会、管理者関係の会議等については、随時ご案内します。 有事等、研修開催方法の変更や中止となることがあります。その際は、決まり次第ご連絡します。 HPに最新情報を掲載しますのでご確認ください。

令和7年度　訪問看護ラダーレベルⅡ対象

No	月日	方法	(中項目)テーマ	目　的　・　到達目標	講　師
21	6月24日(火) 13:30～16:30 看護研修センター	対面	(教育指導/自己啓発・研究) 利用者や家族の自立した生活を支えるアプローチ ～事例共有による学びと実践への活用～	**利用者・家族への教育指導を振り返り、日々の看護実践に活かすことができる** **自己の看護実践を振り返り、実践的知識として日々の看護に活かすことができる** 1.利用者・家族の意思を尊重し、主体性をもって生活できるような教育指導を考える ことができる 2.事例をまとめ、看護活動を分析・整理、振り返る方法が理解できる 3.事例をグループで共有し、それぞれの経験を言語化することで、実践に役立つ 知識として習得することができる	栗本　一美 新見公立大学
22	10月23日(木) 9:30～12:30 看護研修センター	対面 Web	(社会資源/地域連携) 活用しよう！社会資源 連携しよう！関係機関・職種	**訪問看護師として関係機関・職種との調整や連携が理解でき、説明できる** 1.地域包括ケアにおける訪問看護師の役割が理解できる 2.関係機関・職種に対して、連携が必要な状況を判断し、適切に報告・連絡・相談が できる 3.利用者、家族の要望やニーズに沿った適切な社会資源の活用方法が説明できる	守屋　さとみ 岡山居宅介護支援 センター看護協会
23	11月19日(水) 9:30～12:30 看護研修センター	対面 Web	(感染管理) 在宅における感染管理 ～これで安心！感染対策のポイント～ ※法定研修	**在宅における感染症への対応と支援を学ぶ** 1.訪問時の標準予防策が実施できる 2.医療廃棄物を適正に処理でき、家族への指導ができる 3.食中毒の知識と予防対策ができる	立道　優太 岡山済生会総合病院
24	11月19日(水) 13:15～16:15 看護研修センター	対面 Web	(リスクマネジメント) 訪問看護におけるリスクマネジメント ～パワハラ・セクハラ・カスハラの基本～ どう対応する？素朴な疑問に答えます ※法定研修	**訪問看護におけるリスクマニュアルを熟知し、自ら行動し、再発防止につとめることができる** 1.リスク感性を磨き、実践に活かせる能力を高めることができる 2.スタッフの支援を受けながら、リスク発生時に重大性、緊急性を的確に判断し、対処 （報告、連絡、相談）することができる	竹内　美里 津山中央訪問看護 ステーション
61	7月3日(木) 9:30～16:15 看護研修センター	対面	(知識・技術) 訪問看護の臨床推論 ～やってみよう！ 明日からの看護が変わる臨床推論～	**訪問看護に必要な臨床推論について学ぶ** 1.臨床推論の基礎が理解できる 2.訪問看護に必要な判断に至るプロセスを理解する	佐藤　直子 聖路加国際大学
62	12月9日(火) 13:30～16:30 看護研修センター	対面 Web	(知識・技術) 在宅での緩和ケア、看取り ～最後まであきらめずに寄り添うターミナルケア～ ※法定研修	**在宅での緩和ケア、看取りについて理解する** 1.看取りのプロセスにおける尊厳の尊重や苦痛の緩和について理解できる 2.療養者、家族の心理社会的側面への配慮ができる	三村　卓司 金田病院
63	10月23日(木) 13:30～16:30 看護研修センター	対面	(知識・技術) 在宅療養者の皮膚トラブルへの対応 ～これで安心！学びなおしのスキンケア～	**在宅でのスキントラブルの予防、対応について理解する** 1.皮膚の構造、機能、栄養、創傷について理解する 2.在宅療養者を多角的にアセスメントし、予防的なスキンケアを家族とともに行うこと ができる 3.発生したスキントラブルに対応することができる	中本　雄介 訪問看護ステーション ママック総社
64	6月28日(土) 9:30～12:30 津山中央病院	対面	(知識・技術) 在宅におけるせん妄の予防と対策	**在宅でのせん妄の予防と対策について知識を深める** 1.せん妄の病態、評価の方法について理解できる 2.せん妄の治療、薬剤について理解できる 3.せん妄の予防・対策について理解できる	井上　真一郎 新見公立大学
65	11月5日(水) 9:30～12:30 看護研修センター	対面 Web	(知識・技術) チームアプローチによる 難病療養者と家族への支援	**チームアプローチによる難病療養者と家族への支援を学ぶ** 1.難病療養者の意思実現と家族の在宅介護選択の支援について理解できる 2.相談支援専門員・医療コーディネーターと看護職の連携について理解できる 3.チームアプローチによる難病療養者と家族の支援の実際について理解できる	樋口　妙子
66	11月5日(水) 13:15～16:15 看護研修センター	対面 Web	(知識・技術) 在宅認知症ケア ～訪問看護での関わり方、ケアのポイント～ ※法定研修	**認知症の利用者が安心して療養するための訪問看護の関わりを学ぶ** 1.認知症疾患の病態と症状、ケアのポイントが理解できる 2.認知症の利用者とその家族への支援について理解できる	松島　稔 倉敷訪問看護 サービスセンター
67	12月18日(木) 9:30～16:15 看護研修センター	対面	(知識・技術) 精神科訪問看護フォローアップ研修会 「精神科訪問看護の動向と現状」 「精神科訪問看護に必要な精神疾患の知識」 「精神科訪問看護実践の課題解決の方策を学ぶ」 ※対象者） 精神科訪問看護基本療養費の届け出要件を満たしている、保健師、看護師、准看護師、作業療法士	1.精神科訪問看護を取り巻く状況や課題が理解できる 2.精神科訪問看護に必要な精神疾患の知識を深め、実践に活かすことができる 3.精神科訪問看護の実践の現状及び課題を共有し、課題の解決方法や社会資源 の活用について考える	野口　正行 メンタルセンター岡山 和迩　健太 川崎医科大学総合医療 センター 岡﨑　翼 メンタルセンター岡山 浅原　佳紀 新見公立大学

申込方法	共通の受講申込書にて**研修日ごと、お一人一枚**にもれなくご記入の上、**研修日2週間前**までにお申込みください。
資料代／手数料	半日：500円　一日：1,000円／WEB受講の場合、ケアキャビネットに未加入の事業所：500円／回
支払い方法	会場：当日受付にて現金をお支払いください。 WEB：事前に請求書を送付するので、2週間以内に振込をお願いします。(手数料はご負担ください)
その他	上記以外の研修(他レベル)も受講できます。 単発で開催する研修、交流会、管理者関係の会議等については、随時ご案内します。 有事等、研修開催方法の変更や中止となることがあります。その際は、決まり次第ご連絡します。 HPに最新情報を掲載しますのでご確認ください。

令和7年度　訪問看護ラダーレベルⅢ対象

No	月日	方法	(中項目)テーマ	目　的　・　到達目標	講　師
31	7月23日(水) 9:30～12:30 看護研修センター	対面	(自己啓発/組織運営・管理) 選ばれる事業所へ ～事業所の質向上のために私ができること～	**訪問看護の質向上に関心を持ち、事業所の運営に参画できる** 1.看護の質の向上につながる評価の方法を知る 2.事業所の運営・経営・管理に関する改善策について、自分の役割がわかる 3.事業所の運営目標達成に向けた具体的な働きかけを考えられる	田中　真斗 訪問看護ステーション とわ
32	7月23日(水) 13:30～16:30 看護研修センター	対面	(地域連携) 地域包括ケアにおける多職種連携 ～やってみよう！ワンチームで広がる報・連・相～	**関連機関、職種との必要な調整及び連携が理解でき、適切に報告連絡相談** **円滑な地域包括ケアシステムを推進できる** 1.医療・ケアチームにおける看護の専門性について理解できる 2.専門的なアセスメントに基づき医療・ケアチームに的確に伝えることが出来る 3.関係機関、職種の専門性を尊重し、円滑な連携方法が理解できる	亀山　有香 茶屋町在宅診療所
33	10月2日(木) 9:30～12:30 看護研修センター	対面 Web	(エンパワーメント/家族支援) 在宅におけるエンパワーメントアプローチ ～想像力で読み解くアプローチ方法～	**利用者・家族が自らの力に気づき、発揮できるような支援ができる** 1.在宅におけるエンパワーメントを促進するアプローチについて理解できる 2.利用者・家族の強みを引き出し、自ら解決できる方向に導く関わりについて検討し、理解することができる	山形　真由美 山陽学園大学
34	10月2日(木) 13:15～16:15 看護研修センター	対面 Web	(倫理) 在宅における倫理的課題を学ぶ、 虐待・身体拘束・プライバシー保護 ～こんなときどうする？問題解決の実践例～ ※法定研修	**倫理的課題の解決に向けて、個々への対応を考える** 1.高齢者、小児の虐待の防止策を学ぶことができる 2.倫理的課題について最善策を考えることができる	茅原　路代 岡山済生会外来 センター病院
61	7月3日(木) 9:30～16:15 看護研修センター	対面	(知識・技術) 訪問看護の臨床推論 ～やってみよう！ 明日からの看護が変わる臨床推論～	**訪問看護に必要な臨床推論について学ぶ** 1.臨床推論の基礎が理解できる 2.訪問看護に必要な判断に至るプロセスを理解する	佐藤　直子 聖路加国際大学
62	12月9日(火) 13:30～16:30 看護研修センター	対面 Web	(知識・技術) 在宅での緩和ケア、看取り ～最後まであきらめずに寄り添うターミナルケア～ ※法定研修	**在宅での緩和ケア、看取りについて理解する** 1.看取りのプロセスにおける尊厳の尊重や苦痛の緩和について理解できる 2.療養者、家族の心理社会的側面への配慮ができる	三村　卓司 金田病院
63	10月23日(木) 13:30～16:30 看護研修センター	対面	(知識・技術) 在宅療養者の皮膚トラブルへの対応 ～これで安心！学びなおしのスキンケア～	**在宅でのスキントラブルの予防、対応について理解する** 1.皮膚の構造、機能、栄養、創傷について理解する 2.在宅療養者を多角的にアセスメントし、予防的なスキンケアを家族とともに行うことができる 3.発生したスキントラブルに対応することができる	中本　雄介 訪問看護ステーション ママック総社
64	6月28日(土) 9:30～12:30 津山中央病院	対面	(知識・技術) 在宅におけるせん妄の予防と対策	**在宅でのせん妄の予防と対策について知識を深める** 1.せん妄の病態、評価の方法について理解できる 2.せん妄の治療、薬剤について理解できる 3.せん妄の予防・対策について理解できる	井上　真一郎 新見公立大学
65	11月5日(水) 9:30～12:30 看護研修センター	対面 Web	(知識・技術) チームアプローチによる 難病療養者と家族への支援	**チームアプローチによる難病療養者と家族への支援を学ぶ** 1.難病療養者の意思実現と家族の在宅介護選択の支援について理解できる 2.相談支援専門員・医療コーディネーターと看護職の連携について理解できる 3.チームアプローチによる難病療養者と家族の支援の実際について理解できる	樋口　妙子
66	11月5日(水) 13:15～16:15 看護研修センター	対面 Web	(知識・技術) 在宅認知症ケア ～訪問看護での関わり方、ケアのポイント～ ※法定研修	**認知症の利用者が安心して療養するための訪問看護の関わりを学ぶ** 1.認知症疾患の病態と症状、ケアのポイントが理解できる 2.認知症の利用者とその家族への支援について理解できる	松島　稔 倉敷訪問看護サービスセンター
67	12月18日(木) 9:30～16:15 看護研修センター	対面	(知識・技術) 精神科訪問看護フォローアップ研修会 「精神科訪問看護の動向と現状」 「精神科訪問看護に必要な精神疾患の知識」 「精神科訪問看護実践の課題解決の方策を学ぶ」 ※対象者) 精神科訪問看護基本療養費の届け出要件を満たしている、保健師、看護師、准看護師、作業療法士	1.精神科訪問看護を取り巻く状況や課題が理解できる 2.精神科訪問看護に必要な精神疾患の知識を深め、実践に活かすことができる 3.精神科訪問看護の実践の現状及び課題を共有し、課題の解決方法や社会資源の活用について考える	野口　正行 メンタルセンター岡山 和迩　健太 川崎医科大学総合医療センター 岡崎　翼 メンタルセンター岡山 浅原　佳紀 新見公立大学

申込方法	共通の受講申込書にて**研修日ごと、お一人一枚**にもれなくご記入の上、**研修日2週間前**までにお申込みください。
資料代／手数料	半日：500円　一日：1,000円／WEB受講の場合、ケアキャビネットに未加入の事業所：500円／回
支払い方法	会場：当日受付にて現金をお支払いください。 WEB：事前に請求書を送付するので、2週間以内に振込をお願いします。(手数料はご負担ください)
その他	上記以外の研修(他レベル)も受講できます。 単発で開催する研修、交流会、管理者関係の会議等については、随時ご案内します。 有事等、研修開催方法の変更や中止となることがあります。その際は、決まり次第ご連絡します。 HPに最新情報を掲載しますのでご確認ください。

令和7年度　訪問看護ラダーレベルⅣ・Ⅴ

No	月日	方法	(中項目)テーマ	目　的　・　到達目標	講　師
1	5月22日(木) 9:30～12:30 看護研修センター	対面	(自己啓発・研究Ⅳ) 組織での問題解決 ～中間職としてのモヤモヤを解決しよう～	**中間職としての役割が明確になり、組織での問題解決に向けた行動がとれる** 1.自己評価の内容について具体的に述べることができる 2.補う課題を特定し、取り組み続けることができる 3.問題解決を通して、看護業務改善の提案を行うことができる	菅﨑　仁美 岡山県訪問看護ステーション連絡協議会
2	5月22日(木) 13:15～16:15 看護研修センター	対面 Web	(教育指導Ⅳ・Ⅴ/基本姿勢Ⅴ) 自己感情コントロール ～脱・イライラ！ 看護現場からのアンガーマネジメント～	**自己の感情に気づき、認め、整理し、職場のスタッフと関わることができる** 1.感情を引き出すきっかけとなった出来事の原因を明確に整理することができる 2.自分、他者への感情への気づきを高め、理解、共感、信頼を得られる関りを持つことができる 3.スタッフにやる気を起こさせる言葉かけや関りについて学ぶことができる	林原　麻衣子 岡山済生会総合病院
3	8月27日(水) 13:30～16:30 看護研修センター	対面	(地域連携Ⅳ/組織内部の連携Ⅴ) 多職種との連携 ～病院から自宅へ スムーズな連携で始まる在宅療養支援！～	**多職種と連携しながら、訪問看護の役割を発揮することができる** 1.多職種の役割について学び、問題解決につなげることができる 2.円滑に在宅療養に移行するための社会資源について学ぶことができる	田代　紗往里 岡山済生会外来センター病院
4	10月16日(木) 9:30～12:30 看護研修センター	対面	(倫理Ⅳ・Ⅴ) 在宅における看護倫理 ～在宅で直面する倫理的ジレンマの解決方法～ ※法定研修	**在宅における倫理的課題に対する解決方法を学ぶ** 1.倫理的な問題に対して倫理的意思決定を行い、適切な対応ができる 2.倫理的原則に基づいた看護計画立案の助言ができる 3.看護実践に対して倫理的側面から助言、指導ができる	赤瀬　佳代 訪問看護ステーション晴
5	2月19日(木) 13:30～16:30 看護研修センター	対面	(リスクマネジメントⅤ/ハラスメント対策Ⅴ) ハラスメントからスタッフを守る ～こんなときどうする？ ハラスメント対策の実践例～ ※法定研修	**管理者としてハラスメント対策に理解を深め、職場環境を整備することができる** 1.管理者として、職場でのハラスメント(カスタマーハラスメントを含む)対策の重要性を意識した行動をとることができる 2.働きやすい職場環境を整備し、職員の離職防止策を考えることができる	河本　泰政 こうもと法律事務所
61	7月3日(木) 9:30～16:15 看護研修センター	対面	(知識・技術) 訪問看護の臨床推論 ～やってみよう！ 明日からの看護が変わる臨床推論～	**訪問看護に必要な臨床推論について学ぶ** 1.臨床推論の基礎が理解できる 2.訪問看護に必要な判断に至るプロセスを理解する	佐藤　直子 聖路加国際大学
62	12月9日(火) 13:30～16:30 看護研修センター	対面 Web	(知識・技術) 在宅での緩和ケア、看取り ～最後まであきらめずに寄り添うターミナルケア～ ※法定研修	**在宅での緩和ケア、看取りについて理解する** 1.看取りのプロセスにおける尊厳の尊重や苦痛の緩和について理解できる 2.療養者、家族の心理社会的側面への配慮ができる	三村　卓司 金田病院
63	10月23日(木) 13:30～16:30 看護研修センター	対面	(知識・技術) 在宅療養者の皮膚トラブルへの対応 ～これで安心！学びなおしのスキンケア～	**在宅でのスキントラブルの予防、対応について理解する** 1.皮膚の構造、機能、栄養、創傷について理解する 2.在宅療養者を多角的にアセスメントし、予防的なスキンケアを家族とともに行うことができる 3.発生したスキントラブルに対応することができる	中本　雄介 訪問看護ステーションママック総社
64	6月28日(土) 9:30～12:30 津山中央病院	対面	(知識・技術) 在宅におけるせん妄の予防と対策	**在宅でのせん妄の予防と対策について知識を深める** 1.せん妄の病態、評価の方法について理解できる 2.せん妄の治療、薬剤について理解できる 3.せん妄の予防・対策について理解できる	井上　真一郎 新見公立大学
65	11月5日(水) 9:30～12:30 看護研修センター	対面 Web	(知識・技術) チームアプローチによる 難病療養者と家族への支援	**チームアプローチによる難病療養者と家族への支援を学ぶ** 1.難病療養者の意思実現と家族の在宅介護選択の支援について理解できる 2.相談支援専門員・医療コーディネーターと看護職の連携について理解できる 3.チームアプローチによる難病療養者と家族の支援の実際について理解できる	樋口　妙子
66	11月5日(水) 13:15～16:15 看護研修センター	対面 Web	(知識・技術) 在宅認知症ケア ～訪問看護での関わり方、ケアのポイント～ ※法定研修	**認知症の利用者が安心して療養するための訪問看護の関わりを学ぶ** 1.認知症疾患の病態と症状、ケアのポイントが理解できる 2.認知症の利用者とその家族への支援について理解できる	松島　稔 倉敷訪問看護サービスセンター
67	12月18日(木) 9:30～16:15 看護研修センター	対面	(知識・技術) 精神科訪問看護フォローアップ研修会 「精神科訪問看護の動向と現状」 「精神科訪問看護に必要な精神疾患の知識」 「精神科訪問看護実践の課題解決の方策を学ぶ」 ※対象者) 精神科訪問看護基本療養費の届け出要件を満たしている、保健師、看護師、准看護師、作業療法士	1.精神科訪問看護を取り巻く状況や課題が理解できる 2.精神科訪問看護に必要な精神疾患の知識を深め、実践に活かすことができる 3.精神科訪問看護の実践の現状及び課題を共有し、課題の解決方法や社会資源の活用について考える	野口　正行 メンタルセンター岡山 和迩　健太 川崎医科大学総合医療センター 岡﨑　翼 メンタルセンター岡山 浅原　佳紀 新見公立大学

申込方法	共通の受講申込書にて**研修日ごと、お一人一枚**にもれなくご記入の上、**研修日2週間前**までにお申込みください。
資料代／手数料	半日:500円　一日:1,000円／WEB受講の場合、ケアキャビネットに未加入の事業所:500円／回
支払い方法	会場:当日受付にて現金をお支払いください。 WEB:事前に請求書を送付するので、2週間以内に振込をお願いします。(手数料はご負担ください)
その他	上記以外の研修(他レベル)も受講できます。 単発で開催する研修、交流会、管理者関係の会議等については、随時ご案内します。 有事等、研修開催方法の変更や中止となることがあります。その際は、決まり次第ご連絡します。 HPに最新情報を掲載しますのでご確認ください。

訪問看護ラダー別メモリー
使用手順

１．各レベル訪問看護ラダー別メモリーの使用にあたって

１）それぞれ対象のものを管理者が本人へ渡し、使用方法（２に従って）を説明する。
（メモリーの用紙が足りない場合はコピーをする）

２．各自の使用方法

１）ファイル（ポートフォリオ用：背幅がのびるファイルを推奨）を作成する。
２）訪問看護ラダー別メモリーをトップページに挟み、研修の資料や記録をファイルする。
３）研修受講後、各自でテーマ、受講年月日、時間数を記載し、管理者が確認印を押す。
管理者関係の研修については、研修会当日、受付にて当会が協議会印を押印する。
（研修に持参し、会場にて記載することをお奨めします）
４）レベルⅢについて
当会が定めた必須項目☆を２年以内にすべて受講後、管理者が修了証発行申請を行うことで、当会が修了印を押印し証する。
５）レベルⅤ（管理者）について
当会が定めた必須項目☆を毎年３項目(9 時間)以上受講後、当会が修了印を押印し証する。（修了証の有効期間は次年度末）
６）当会以外が主催する研修受講や、当会主催の他レベルを受講した場合は、メモリーの裏面に記載する。
７）所属が変わっても県内の訪問看護ステーションであれば引き続き使用する。

３．修了証発行について

１）年度末までにレベルⅢ・Ⅴ（管理者）の研修受講が修了したスタッフの、メモリー下部の修了証発行申請者欄に、管理者名および押印し、まとめて当会へ提出する。
２）当会は、提出されたメモリーを確認後、メモリー下部に修了印を押印し返却する。

・・レベルの認証の開示について・・

１）レベルⅢ
当会の修了印を押印後、ＨＰのステーション情報の「レベルⅢ研修受講修了者人数」として掲載する。
２）レベルⅤ
当会の修了印を押印後、ＨＰのステーション情報の「レベルⅤ研修受講修了管理者」として掲載する。ただし、修了年および次年度末までが掲載期間とする。

※看護職以外の職員については、研修の聴講は可能であるが、修了認証はしない。

申込・連絡・問い合せ先　　岡山県訪問看護ステーション連絡協議会事務局
ＴＥＬ：０８６－２３８－６６８８　ＦＡＸ：０８６－２３８－６６８１